

2022.5.23

第14回全国 RYLA 研究会参加報告

事務統括 津留起夫

(まえがき)

2022年5月21・22日に、ホスト地区：D2690、開催地：鳥取市内で、対面と ZOOM 参加のハイブリッドにて、第14回全国 RYLA 研究会が開催されました。今回の研究会には、RIJYEM に関わる重要な決議がなされるという事で、RIJYEM はオブザーバーとして参加致しました。参加者は、片山副理事長、事務統括津留、事務局員斉藤の3名です。

(結果)

初日の全国地区 RYLA 委員長等会議に「全国 RYLA 連絡会設置」の議案が上程され、満場一致で、採択されました。詳細は、別添付「全国 RYLA 連絡会規約」をご参照ください。

13. (RIJYEM)

本会は、各地区間の連絡について RIJYEM に協力を求めて、相互に協働し、その連絡体制の維持に努める。

(経緯)

この、RYLA 研究会の支援については、以前より、日本の RYLA プログラムに於いては、リーダー的役割を担う D2680TRF 三木顧問や黒田・田中両研修部門委員より理事長に相談があり、理事長は、第7回常任委員会へ「RIJYEM が RYLA プログラムを支援すること」について諮問し、「青少年奉仕活動の支援は、定款に矛盾しない」との答申がなされました。

RIJYEM の定款

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 国際ロータリー青少年交換多地区合同事業
- (2) 国際交流及び青少年交換への支援事業
- (3) 青少年の奉仕活動及び親睦活動への支援事業
- (4) 青少年の指導力育成への支援事業
- (5) ロータリーの活動における危機管理その他の安全な環境づくりへの支援事業
- (6) 本法人と同目的を有する他団体への支援事業
- (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(今後の動き)

片山副理事長は、全国地区 RYLA 委員長等会議の決議を受け、「今後 RIJYEM は、RYLA 関連委員会の連絡網を設置し、RYLA プログラム及び研究会がますます発展する為に、サポート・支援をさせていただく」との決意を表明しました。

事務局は、RYLA 支援について具体的に下記3点を整備します。

- 1) 全国 RYLA 関連委員会および委員のメーリングリスト（連絡網）の設置
- 2) 全国 RYLA 学友を初めとする参加青少年のメーリングリスト（連絡網）の設置
- 3) RIJYEM ホームページに、「RYLA プログラム」のページ開設

以上報告いたします。